



秋の催し



“東秩父村を彩る AutumnEvent”

一年を通してたくさんの行事やイベントが行われている東秩父村。
一つ一つに魅力や見どころが詰まっている。



01 和紙フェス2024 in 東秩父村

10月26日(土)・27日(日)の2日にわたり、和紙フェス2024 in 東秩父村が道の駅和紙の里ひがしちぶで開催されました。

多くの人でにぎわった和紙フェスは、和紙の魅力をたっぷり体感した2日間となりました。

■ 野外・ステージイベント

今年、細川紙の紙漉き技術がユネスコ無形文化遺産登録10周年を記念し、村民と記念アートを作成。初日に記念式典を開催し、式典後には、村内在住者を中心としたバンド「Ajate」による記念ライブ、夜にはランタンナイトと称して和紙の里中庭をライトアップし、こちらも村内在住者バンド「世間知らず二重奏」による屋外ライブが行われました。

2日目には、墨で描く龍が圧巻だった、茂木千鶴香氏による水墨画ライブアートや日本太鼓協会による迫力ある力強い太鼓演奏が会場を盛り上げました。



■ 両日開催イベント

和紙フェスは野外・ステージイベントだけではなく、村内在住者の皆さんによる和紙を使ったワークショップの和紙マルシェや、武蔵野美術大学の学生たちと一緒に和紙フォトフレームを作成できる和紙ワークショップなどの体験型イベントが実施されました。また、お楽しみ抽選会や村バルグルメまつり、村のいいところ写真展などたくさんの村魅力を発信しました。



■ 全国植樹祭記念植樹

ユネスコ登録10周年記念和紙アートの前で、令和7年5月25日に秩父ミューズパークで開催する、第75回全国植樹祭を記念して、記念植樹を実施いたしました。

「埼玉県の木」であるケヤキの別名とされる村の木「ツキノキ」、村の特産品である「ハナモモ」、和紙の原料である「コウゾ」の苗木を植樹し、式典後、道の駅和紙の里ひがしちぶ内および役場庁舎前に植え替えを行いました。

